

白門祭 応用化学科同窓会 特別講演会（入場無料）

日時：平成 28 年 11 月 5 日（土） 15：00 ～ 16：30

場所：〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27

中央大学 後楽園キャンパス 5号館 3階 5333教室

【題目】

「富士山が世界遺産に登録、なぜ文化遺産で登録されたのか？」

講師：近藤 誠一先生



【略歴】

1946年神奈川県生まれ。1971年東京大学教養学部教養学科イギリス科卒業，同大学院法学政治学研究科を中退し，1972年外務省入省。1973～1975年英国オックスフォード大学留学。国際報道課長，在フィリピン大使館参事官，在米国大使館参事官，同公使，経済局参事官，同審議官，OECD事務次長，広報文化交流部長，国際貿易・経済担当大使等を歴任。2006～2008年ユネスコ日本政府代表部特命全権大使，2008年駐デンマーク特命全権大使。2010年7月30日より2013年7月まで文化庁長官。退官後東大特任教授、東京芸大客員教授、京都市芸術文化協会理事長、東京都交響楽団理事長、日本舞踊協会会長等を務める。

【受賞】

フランス共和国 レジオン・ドヌール・シュバリエ章（2006年）（日仏文化交流への貢献）
チリ共和国 ベルナルド・オヒギンズ・大十字章（2007年）（日チリ経済連携協定締結への貢献）
デンマーク王国 ダネブロー勲章大十字章（2010年）（日本・デンマーク友好関係への貢献）
一般社団法人全国日本学士会 アカデミア賞（国際部門）（平成27年度）

【著作】

『世界に伝える 日本のこころ』星槎大学出版会（2016年）
『FUJISAN 世界遺産への道』毎日新聞社（2014年）
『ミネルヴァのふくろうと明日の日本』かまくら春秋社（2012年）
『外交官のア・ラ・カルト』かまくら春秋社（2011年）
『文化外交の最前線にて』かまくら春秋社（2008年）
『歪められる日本イメージ（再版）』かまくら春秋社双書（2006年）
『パリ マルメゾンの森から』かまくら春秋社（2005年）

主催：中央大学 理工学部 応用化学科 同窓会

連絡先（事務局）：03-3817-1903